

温故創生

～ふるきをたずね、共に、新しきを生み出す～



行田市教育委員会教育総務課 発行

11月に見沼中学校区義務教育学校設立計画を白紙にしましたが、児童数が減少する中、複式学級を続けていくことは望ましくないと考え、複式学級の解消を最優先課題として取り組んでいます。

複式学級の解消に向けて

複式学級の解消に向けて、保護者の意向を伺いながら協議を進めています。その中で、教育委員会としての考えを示してほしいという要望がありました。教育委員会としては学校を存続させたまま複式学級を解消・改善することは困難であると判断し、『令和4年3月に須加小を廃止とし、令和4年4月から須加小学校区の児童は別の小学校に通学していただく』方針であることをお示ししています。

◎義務教育学校白紙決定（11月）以降の協議経過



12月12日・22日：PTAでの意見交換 2月19日：学校見学会（中学校）

1月25日～2月5日：保護者アンケート 2月28日：複式学級の解消に関する説明会

2月3日・4日：学校見学会（小学校）

複式学級の解消に関する説明会

令和3年2月28日（日）に須加小学校体育館で『複式学級の解消に関する説明会』を開催しました。当日は45名（保護者28名、地域住民17名）に出席いただきました。

≪当日の質問（抜粋）≫ ※当日の質問・意見については、市ホームページに掲載予定です。



いつくらいに結論が出るのですか。

回答 保護者と話し合いを進める中で色々な意見をいただいたので、丁寧に話を進めていきたいと考えています。今後は、アンケート結果を分析の上、さらに議論をしていき、現時点での目標としては、4月には固めたいと考えています。



地域の子供達をバラバラにしないで、同じ学校に通わせてほしい。

回答 決して須加地区の子供達がバラバラの所に行ってしまうとは思っていません。まとまって一つの学校に行っていたいただきたいと思います。